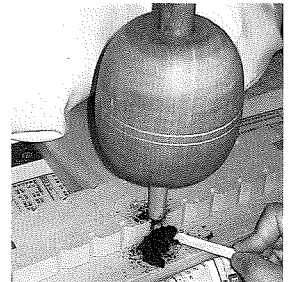


傳(伝)法行

傳法行とは、御師(神職)として当社にご奉仕をさせていただく為の許可をうける、当山に伝わる行事の一つです。各御師の後継者となる者が神社に寝泊まりし、神職としての心得や神道作法・神道行法などを学び、朝晩の滝行・齋火起こし等、数日間の修行を行い、法を受け継いでいくのです。日本全国で、後継者の少なくなっていく昨今、若い方々が傳法行を受けてくださる事も、大神様のお力による物かもしれません。



西馬場御師家 後継者

馬場 慶太郎 (十九才)

この度、伝法行を受けさせて頂きました。そこでは、神社の祭祀の基本や、作法の基礎的な物を学びました。一日三食のお粥、朝夕の滝を浴びての禊ぎ行、数日過ごす、神社の作法にも徐々に慣れて、祭祀や行などを集中して学ばせていただく事が出来たと思います。この伝法で得られたものはとても大きく、とても重要な事ばかりだと思えます。これからの大学生活や、その後の人生に置いて存分に活かして行きたいです。



町久保田御師家 後継者

久保田 卓也 (十六才)

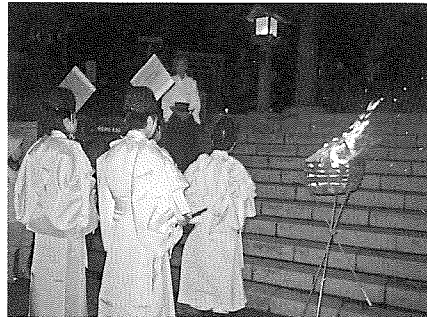
僕は、伝法を受ける前は、大変なのは、滝行とお粥だけの食事位だと思っていました。しかし修行を受けて、すぐに自分の考えが甘かった事を思い知りました。滝行も滝に入る前の色々な作法があったり呼吸法があったりし、滝を只浴びるだけでは無く大変でした。それ以上に、祭式や神社の歴史や神様のお話など覚える事が沢山あり、講義中の正座も大変苦労しました。始め美味しいと感じたお粥も日を追う毎に食べづらく感じました。本当に辛い修行でしたが、宮司様を始め、皆さんの心遣いのおかげで何とか修行を終えることが出来ました。今後は伝法で学んだ事を生かして行きたいです。皆さんありがとうございました。



流鏝馬祭

九月二十九日

関東では鎌倉以降武士の台頭とともに各地の神社で流鏝馬が行われ、御岳でも日の出山に向かう道で流鏝馬が行われたといわれます。しかし現在当社の流鏝馬は一般の祭事とはだいぶ異なり、神事の意味合いが強く、誰ぞ彼ぞが、夕闇を待って行います。秋に行われる流鏝馬は他にも多数例があります。が、夕闇の中で行うのは珍しいようです。これは、当神社の流鏝馬が、春の陽の祭「日の出祭」に対しての陰祭として行われていたためです。祭儀は儀礼化した形で伝えられており、ここで持ち帰る木片に焼き魚をのせて食べると、「一年間無病息災が約束される」と考えられています。この日は山中の家から美味しそうな、サンマを焼く香りが漂って来ます。



奉納石段



石段のご奉納を頂きました。ご信心の念に深く感謝致します。今後とも皆様方のご協賛をお願い申し上げます。平成二十三年八月吉日 竣工 奉納者 さいたま市大宮区 深井 明 高名 都雄 主幹宮司

OUM ART JAM 協賛



六月四日〜二十六日の間、青梅に在中される多くの芸術家の方々が集まり、青梅の地の歴史や文化をふまえながら、アートの街を作るOUM ART JAM「森から響く祈りと暮らし」が開催された。市内各所ではワークショップが開かれ、当社でも伊藤光治郎先生、杉本洋先生、山口幹也先生らにより、神様を彫ろう・山の神様を描くツアー・法螺貝のワークショップ等が開催された。境内地では、青梅の民話「送り狼と迎え狼」を題材とした壁芝居朗読会も開催され多くの参加者がアトに触れた。

御岳山の行事

Table of festival events for Ome-gake-san, listing dates and activities like '秋の大祭' and '元日祭'.

奉納

- List of donors and their amounts for the festival, including names like '石川 征郎' and '大久保 雄二'.